

ノートンセキュリティ

- 1 デスクトップやタスクトレイのアイコン、またはスタートメニューからノートンセキュリティを開きます。



- 2 画面上部にある「設定」をクリックします。



3 「設定」画面にある「ウイルス対策」をクリックします。



4 「ウイルス対策」画面にある「スキャンとリスク」タブをクリックして、「除外/低危険度」の「スキャンから除外する項目」にある「設定する [+]」をクリックします。



- 5 「スキヤンの除外」画面にある「フォルダを追加する」をクリックします。



- 6 「項目を追加する」画面にある「フォルダー参照」をクリックします。



- 7 弊社製品がインストールされているフォルダー「C:¥FcApp」を指定して、「OK」をクリックします。
(Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)



- 8 正しいパスが表示されている事と、「サブフォルダを含める」がONである事を確認して、「OK」をクリックします。



9 除外リストに追加されます。

以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれリストに追加してください。

※存在しない場合は追加不要です。

- ・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
- ・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」



10 一覧に、選択したパス名が追加された事を確認して「適用する」をクリック、続いて「OK」をクリックします。



- 11 次に「自動保護、SONAR、ダウンロードインテリジェンスの検出から除外する項目」にある「設定する [+]」をクリックします。



- 12 リアルタイム除外にある「フォルダを追加する」にて、それぞれ次のように項目を追加してください。

- ・弊社製品がインストールされているフォルダー「C:¥FCAPP」
(Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)

以下のフォルダーが存在する場合 ※存在しない場合は追加不要です。

- ・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
- ・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」



- 13 一覧に、選択したパス名が追加された事を確認して、「適用する」をクリック、続いて「OK」をクリックします。



- 14 変更を確実に有効にするため、Windowsを再起動してください。